

## 科学の祭典・ひたちなか大会

日時：平成23年11月5、6日（土、日）10時～15時30分

場所：ひたちなか市運動公園体育館

ひたちなか市の産業祭と併せて科学の祭典が開催され、体育館アリーナの一角に日立理科クラブの展示・実験・工作会場を設営した。間口約6m、奥行き4mのブースに節電コーナー、各種発電模型、自転車発電装置、工作机を配置した。



特に5日（土）は、天気の良い日であったので来場者も多く、昼ごろは工作に参加する子どもたちに孫のお土産に「電磁力推進車」を作りたいというおじいちゃん、おばあちゃんも加わり、にぎやかであった。また、自転車発電装置で自分のパワーを試す男の子も多く、自転車発電に挑戦する子どもの周りに家族が応援し、60ワットの出力が大変なエネルギーであることを体験していた。

奥のコーナーでは、家族連れがうちわで風量発電に挑戦したり、水力発電の模型、火力原子力発電模型を見て廻った。家族連れのお母さんの関心が高かったことが印象に残った。



さらに、節電コーナーで「白熱球、蛍光灯、LEDランプ」の消費電力の比較を見、LEDランプが白熱球の約10分の一の電力で済むことを数値として見て、改めてLEDランプの消費電力低減効果を理解した方々が多くみられた。

6日（日）はあいにく雨模様となったが、昼ごろにはまずまずの来場者があり、作品は昼過ぎに2日間分として準備した約120セットが完了となった。